



そのすがたがうれしい

2019年1月31日 市立札幌開成中等教育学校 〒065-8558 札幌市東区北22条東21丁目1-1
TEL 011-788-6987(代表) FAX 011-781-5629 HP <http://www.kaisei-s.sapporo-c.ed.jp/>

〈 研 修 特 集 〉

「SSHドイツプロジェクトを終えて」

副校長 黒宮 裕久



今年度のSSHドイツプロジェクトは1月5日から11日までの間、ドイツの首都ベルリンを中心に実施されました。今回のプロジェクトには5年次生徒8名・教員2名が参加しました。このプロジェクトの目的は、環境を重視していることで世界的にも有名なドイツにおいて、科学技術の発展と人間活動の発達に伴う環境問題への取り組みを学ぶことにあります。

最初に訪れたフェイドハイム自然エネルギー村では、再生エネルギー（風力発電、バイオガスプラント、蓄電システムなど）で暮らしている村の現状と考え方を学びました。ポツダムでは環境保全のために活動している学生たちと意見交換をしました。また、企業訪問では電気自動車などの環境に対する取り組みや学校現場でのエネルギーリフォームの重要性を、教育研究省や国家議事堂では国家としての取り組みを学びました。研修後半ではロバートハーベマン高校へ訪問し、現地高校生と授業を受けた後、全員が自らの研究をプレゼン、最終日には包装のないスーパーで環境を考慮したドイツの人々の暮らしについて学ぶなど、盛りだくさんの研修内容でした。

生徒たちは事前学習に熱心に取り組み、そこで生じた疑問点や課題を、現地で見学・実習することにより解決していきました。とても積極的なその姿勢は、現地で説明していただいたドイツの方々にも褒められるぐらい、素晴らしいものでした。また、海外の文化に触れ、同年代の高校生との交流をしたことにより、大きな刺激を受け、国際的視野も広げることができたと思われまます。

SGH Vietnam Trip: A Reflection

Thomas Belshaw

This month as part of the SGH programme, a team of 15 Kaisei students, accompanied by 2 teachers went on a week-long trip (January 4th-11th) to Ho Chi Minh City in southern Vietnam. The first two days of the trip were filled with an exchange programme with the local Tran Dai Nghia High School for the gifted, part of which involved spending one night in a homestay. While I am sure many of the students were apprehensive about staying with a family they've never met and becoming a part of their culture, it was clear upon departure from the school on the second day that even in such a short time students had formed friendships that will last long beyond this one-week trip.

During the latter half of the trip, students made a number of visits to Japanese companies as well as sites of particular historical importance to Vietnam. The goal of this was not to simply focus on the war but to see how Vietnam is dealing with its own fascinating history and developing into a vibrant, modern nation and with this how the relationship between Japan and Vietnam is developing. It was an eye-opening trip with signs of Vietnam's growth such as Bitexco Tower, or the soon to be



completed subway system, juxtaposed with a visit to an orphanage where the majority of children were abandoned at birth. This led to natural discussion amongst the group about the role of capitalism and globalism and how it is affecting the world we live in. It was excellent to see students engage in such stimulating conversation and expand their understanding of what it means to be a global citizen in this world.

「SSHタイ研修を終えて」

教諭 井上 慶太

立命館慶祥高校（SSH指定校）主催のタイ海外研修プログラムに、本校生徒5名（4年次生徒3名、5年次生徒1名、6年次生徒1名）が参加しました。このプログラムでは、立命館慶祥高校の姉妹提携校である Princess Chulabhorn Science High School Pathumthani 校（タイ王国を挙げてハイレベルな理数系教育を実践する学校のひとつ）と共同課題研究への取組や、大学見学、文化交流、現地調査等を行いました。現地では学校寮での宿泊となり、24時間タイの生徒との交流時間です。さらに今回の研修では、立命館慶祥高校の他に札幌南高校、札幌国際情報高校の生徒も参加し、学校間を超え国を超えての非常に有意義な研修となりました。



勉強や研究活動だけでなく、タイ生徒達からの熱烈なおもてなし、マングローブ植林体験後の海でのアクティビティ、図書館でのよさこい練習、船上ディナーでのカラオケ交流などなど、とてもとても楽しそうでした。

8日間の様々な体験や学び、そして出会いと別れは大変貴重な時間となったでしょう。2月にはタイ生徒が日本に来てくれます。おもてなすのが楽しみです。

日程	研修内容
1/10（木）	新千歳空港発（羽田空港経由）、空路タイ国へ
1/11（金）	Princess Chulabhorn Science High School Pathumthani 着 課題研究発表会への参加および共同研究活動 染料体験
1/12（土）	共同研究活動 プログラミング体験授業
1/13（日）	フィールドワーク（マングローブ植林）
1/14（月）	STEM 実験室見学 物理チャレンジ体験授業 文化交流（よさこい披露）
1/15（火）	Chulalongkorn Univ.訪問（Human body museum 見学） Chulabohorn Research Institute 訪問 アユタヤ遺跡見学
1/16（水）	共同研究協議 発表 エメラルド寺院訪問 バンコクスワンナブーム空港発
1/17（木）	（羽田空港経由）新千歳空港着

<今後の主な行事予定>

2月4日	4年海外見学旅行保護者説明会	12日	変則6時間授業
5日	4時間授業	22日	1年歩くスキー 3年カーリング
6日	PT 会役員会学年委員長合同会議		
8日	2年スケート	25日	5年第4回定期考査（～28日）
11日	建国記念日	3月1日	第2回卒業証書授与式